

粉体・粒体のレベルおよび反応槽でのレベル測定を非接触で高信頼性のもとに実現

レーザレベル計 LM400

産業界の合理化・効率化の一策として、原材料・中間製品・最終製品のレベル測定および反応過程における反応槽レベルの測定は重要な管理項目の一つとして認識されてきました。これまでの測定装置は超音波式・差圧式・放射線式・ロードセル式・マイクロ波式などのものがありましたが、アプリケーションの条件によっては必ずしも顧客の満足を得る製品を供給できない場合もあったようです。

この度当社が開発しましたレーザレベル計は、検出器からレーザ光を照射し、物体にて散乱された光を検出し、この照射光と散乱光の位相差を検出することにより検出器から物体までの距離を測定するという新しい方式を採用しています。この方式のインライン連続測定を実現したのはこのレーザレベル計が初めての製品です。



[主な特長]

- ・ 非接触測定なので腐食性液体の測定が容易
- ・ 散乱光検知方式なので、斜め方向からの測定が可能（粉体・ペレットなどの測定が容易）
- ・ 検出器と測定対象の間の温度・湿度・圧力・ガス種の影響を受けない
- ・ 指向性が高いので、狭いスペースでの測定が可能（近傍の構造物による反射などの影響を受けない）

[主なアプリケーション例]

- ・ サイロの粉体・樹脂ペレットレベル測定
- ・ 化学反応槽におけるレベル測定
- ・ ストックヤードにおける原材料のレベル測定

[主な仕様]

- ・ 測定方式：光位相差検出方式
- ・ 測定範囲：0.5～30 m
- ・ 表示内容：レベル(測定値)、体積、重量(演算値)

- ・ 信号出力：4～20 mA DC
- ・ 接点出力：3点(上限, 下限, エラー), 無電圧接点
- ・ 接点入力：2点(測定: ON/OFF, 他), 無電圧接点
- ・ 光源
 - 波長：635 nm
 - 安全基準：JIS C6802 クラス
- ・ 電源電圧：100～240 V AC ± 10%, 50/60 Hz
- ・ 構造：JIS C0920 耐水形
- ・ 防爆：JIS 耐圧防爆(取得予定)
- ・ 特性
 - 分解能：1 mm
 - 再現性：± 5 mm(基準反射板, 温度 23 ± 3)
 - 精度：± 0.5%FS または ± 20 mm の大きい方(基準反射板, 温度 23 ± 3)

問い合わせ先：IA環境機器営業部

TEL：0422-52-6339

FAX：0422-52-6552